



■発行／都会メディカルケアシステム 渡辺 康介
■編集／福利厚生・広報委員会 京都市北区大宮南田尻町59番地
■ホームページ／<https://www.miyakokai-kyoto.com/>
■お問い合わせ／info@miyakokai.or.jp

理念

- 患者様・ご利用者様の立場にたったキュア(医療)・ケア(介護)を提供いたします
- 医療・介護・福祉を通して地域、社会に貢献いたします
- 職員の質の向上をはかります

今月のご長寿様



小川 昭江様

1928(昭和3年) 9月27日生まれ 96歳



はじめまして

渡辺西賀茂診療所

医師 原 田 貴 成

令和7年4月から渡辺西賀茂診療所で在宅医療に携わることになりました原田貴成と申します。昨年度までは総合病院で糖尿病・内分泌を専門に診療を行っておりました。先に糖尿病診療についてお話させていただきます。

糖尿病診療で肝要なのは患者様の生活背景をよく聞き取り、生活環境の問題点やご自身でも気づいていない問題行為を抽出して、それらを是正・解消していくことにあります。これを行うには医者のみが奮闘しても太刀打ちできず、栄養士・看護師などの医療スタッフや、さらには患者様のご家族とチームを形成して患者様ご本人を周りから支援することが重要となります。さらに糖尿病は治る病気ではなく日々上手に付き合っていく病気ですので治療を行う上で生じるストレスのケアも非常に重要となります。

実際、定期的外来通院では診察室で費やされる時間の半分以上は治療に伴う日頃の悩みを聞き取ることにあります。優等生のような治療成績だけを強いるのではなく、色々と患者様の状況を把握した上で、その時の状況に合わせた治療満足度の高い方法を提案していくことを心掛け診療を行っております。

長くなりましたが、病気だけを診るのではなく患者様の治療における日頃のストレスや負担を如何に減らし日常の満足度を高めていくかということは、実際に在宅診療に携わっていると、かなり多くの点で通ずるところがあると実感しております。また当然ですが在宅医療では患者様のご家族も診療の中心的存在であることを実感します。患者様を守るために我々の医療チームに協力者として参加頂きますし、一方でその負担を少しでも軽減させるために我々がサポートさせて頂きます。まだまだ未熟者ではございますが、少しでもご家族のお役に立てるように努めてまいりますので色々とお頼り頂けると幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

都の風 川柳

佳作

夕立ちや 走る子供に 傘はなし

前田 悠美子様

佳作

方博は 夢の懸け橋 春の虹

小川 昭江様

優秀賞

吾が髪に 想い残して 散る桜

法才 きみ様

優秀賞

大坪さん 呼ばれる時は 投葉時

大坪 昭明様

次点

薫風や ダイヤモンド婚は 通過点

廣瀬 勝様

のどかなり 五月のひととき ひと休み

北條 巖様

※優秀賞 クオカード1,000円分

佳作 クオカード500円分をそれぞれ贈呈。

「都の風」では引き続き川柳を募集しています。ご応募お待ちしております。

【宛先】

〒603-8831

京都市北区大宮南田尻町59

医療法人社団都会本部3階

「都の風」編集部宛て

クロスワード「答え」

1 フ	2 キ	3 ツ	4 ミ
5 エ	6 ニ	7 ガ	8 セ
9 バ	10 カ	11 ス	12 テ
13 ボ	14 ス	15 テ	16 ネ
17 ヤ	18 ク	19 ミ	20 ン

(答え) テンカフン

Facebook QRコード



Instagram QRコード



ホームページ QRコード



新人職員・異動職員紹介



渡辺西賀茂診療所
医師 早川 啓太



渡辺西賀茂診療所
事務 梅山 小春



渡辺西賀茂診療所
ドライバー 大西 健治



ショートステイにしがも
看護師 小林 美紀



ショートステイにしがも
介護士 市川 佑介



一乗寺ほっこり庵
介護士 越智 優介



一乗寺ほっこり庵
介護士 藤木 仁賀子



一乗寺ほっこり庵
介護士 高橋 祐子



西賀茂デイサービスセンター
介護士 ダハル パラスマニ



西賀茂デイサービスセンター
介護士 タクール バート



西賀茂デイサービスセンター
介護士 西田 牧子



デイサービスセンター
つるさんかめさん
介護士 ラマ サニヤ

皆様、よろしくお願いします。

日本医師会

赤ひげ大賞

渡辺理事長 赤ひげ大賞 功労賞受賞

「日本医師会 赤ひげ大賞」は、日本医師会と産経新聞社の主催により「地域の医療現場で長年にわたり、健康を中心に地域住民の生活を支えている医師にスポットを当てて顕彰すること」を目的として創設された賞です。

この度、当法人理事長 渡辺康介が、京都府医師会の推薦を受け大賞候補にノミネートされ、「赤ひげ大賞功労賞」を受賞致しました。これは、40年前の渡辺医院開業に始まり、その後、在宅医療や介護の充実を、私たちの地域に根ざし一貫して進め、現在に至ることへの評価を頂いた結果であります。同時に、地域の皆さまからの温かいご支援と叱咤激励があつてのことと、

第13回「日本医師会 赤ひげ大賞」大賞並びに功労賞の受賞者が決定
第13回「日本医師会 赤ひげ大賞」(主催:日本医師会、産経新聞社、協力:都道府県医師会、特別協賛:太陽生命保険)の受賞者として、「赤ひげ大賞」5名、「赤ひげ功労賞」14名が決定し、選考委員を務めた黒瀬巖常任理事が1月8日に行われた定例記者会見で発表した。

都会職員一同、理解しているところでございます。

改めて、地域の皆さまに感謝申し上げますとともに、これからも変わることなく、地域に根ざした医療と介護を提供し続けられる法人であり続けることをお誓い申し上げます。

医療法人 社団 都会
渡辺西賀茂診療所 所長 小原 章央



ユマニチュード®考案者による講演を開催しました

認知症の人への新しい技法として注目を集めるフランス生まれの「ユマニチュード®」。その考案者であるイヴ・ジネスト氏が来日され、ユマニチュード®を日本にもたらされた本田美和子医師とともに、当法人にて、認知症ケアの基本となる考え方についてお話いただきました。当日は、たくさんの法人職員および地域の医療介護福祉職がひしめき合うように集合し、熱心に学びました。

～ケアをする人と受ける人の間で なにが起きているのか～

意思の疎通がむずかしく、脆弱な認知症の人へのケアでは、ケアする者が意図していなくても「害」になってしまうことがある。自分では、視線を合わせてケアをしているつもりでも、認知症の人にとっては、見られていることに

はならない。相手の黒目に自分を映し込むほど近づき、長く「見る」ことではじめて認知症の人に「見られている」「気にかけている」と伝わるもの。このように「見る」ということを技術にして関わる必要性を学びました。

何より、私たちのケアのあり方ひとつで「ケアをする、ケアを受ける」という関係だけではなく「絆を結ぶことができる」ことを学びました。ケアを受ける人の目線で自分たちのケアを見直す機会となりました。

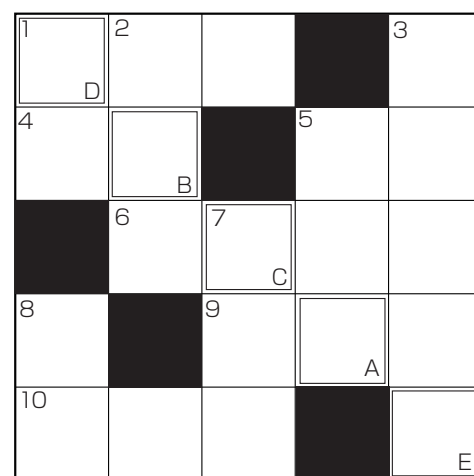
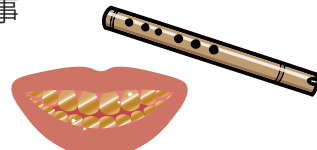
認知症初期集中支援チーム・渡辺西賀茂診療所
看護師 関川 加奈子



10 9 6 5 4 1
香辛料のこと 損を承知の値段 という貝 縁起の悪いこと ○○は異なもの 本物そっくり○○金 むき身を「アオヤギ」

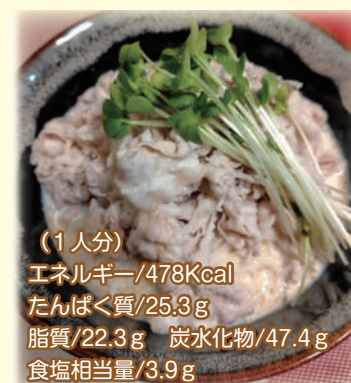


8 7 5 3 2 1
大事に至らなかつた火事 ♪○○○か雲か 酒もタバコもまだダメ 怪しく光る 吹けば鳴る



『クロスワード』
問題「A～Eをつなぐと答えです」
出題 小田 正

豚しゃぶ豆乳胡麻味噌そうめん



(1人分)
エネルギー/478Kcal
たんぱく質/25.3g
脂質/22.3g 炭水化物/47.4g
食塩相当量/3.9g

【材料(1人分)】
そうめん 1束
豚ロース肉(しゃぶしゃぶ用) 60g
貝割れ大根orブロッコリースプラウト 20g
★無調整豆乳 200ml
★白すりごま 大さじ1
★味噌 小さじ2
★鶏ガラスープの素(顆粒) 小さじ1
★醤油 小さじ1/2
★おろししょうが 1/2片
ラー油 お好みで

この季節、暑い日が続く、体調が優れない方や、食欲不振に陥る方が多くみられます。そんな時にオススメの担々麺風「絶品そうめん」をご紹介します。疲労回復に効果のあるビタミンB1を豊富に含んだ豚肉と、【抗酸化ビタミン】と呼ばれるビタミンCやビタミンEを豊富に含んだ貝割れ大根(ブロッコリースプラウト)を使ったバランスの良い簡単そうめんです。ぜひお試しください。ご紹介いたします!!

【手順】
(1) ボウルに★マークの調味料を合わせ、味噌が溶けるまで混ぜる。貝割れorブロッコリースプラウトはカットし、洗って水切りをする
(2) 鍋にたっぷりの湯を沸かし、1枚ずつ豚ロース肉を入れて火を通します。
(3) そうめんを袋の表示時間通りにゆでて、流水でぬめりを洗い流し、冷水でしっかりと冷やして水切りします。
(4) 器に(1)のタレを入れ、水切りしたそうめんを盛り付け、豚肉、貝割れorブロッコリースプラウトを乗せ、出来上がり。お好みでラー油をかけてお召し上がりください。

監修:管理栄養士 秋重由佳・松木さなえ

モデルサム基金

善意の浄財を、皆様のより良い生活のお手伝いのためのボランティア活動に活用させていただきます。